



2026年5月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月14日

上場会社名 株式会社 岡山製紙 上場取引所 東
コード番号 3892 URL <https://okayamaseishi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 正樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加藤 理夫 TEL 086-262-1101
定時株主総会開催予定日 2026年8月27日 配当支払開始予定日 2026年8月28日
有価証券報告書提出予定日 2026年8月25日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期の業績 (2025年6月1日～2026年5月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	11,221	△2.6	940	△8.9	1,092	△4.8	821	2.9
2025年5月期	11,522	0.1	1,032	△38.6	1,147	△35.5	798	△31.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	177.00	—	6.0	6.2	8.4
2025年5月期	172.31	—	6.3	6.7	9.0

(参考) 持分法投資損益 2026年5月期 ー百万円 2025年5月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	18,518	14,481	78.2	3,117.68
2025年5月期	16,593	12,944	78.0	2,790.49

(参考) 自己資本 2026年5月期 14,481百万円 2025年5月期 12,944百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	1,661	△612	△252	5,262
2025年5月期	△1,569	△395	△164	4,466

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	15.00	—	25.00	40.00	185	23.2	1.5
2026年5月期	—	25.00	—	25.00	50.00	232	28.2	1.7
2027年5月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		36.8	

3. 2027年5月期の業績予想 (2026年6月1日～2027年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	5,900	4.8	530	5.3	610	5.5	430	0.2	92.62
通期	11,700	4.3	750	△20.3	900	△17.6	630	△23.3	135.70

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年5月期	5,500,000株	2025年5月期	5,500,000株
2026年5月期	855,076株	2025年5月期	861,266株
2026年5月期	4,642,544株	2025年5月期	4,635,080株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）3ページ

「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響がありながらも、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移しました。一方で、不安定な為替変動、中東情勢が燃料・資材の調達に与える影響等、先行き不透明な状況が続いております。

板紙業界におきましては、景気の回復に後押しを受けながらも、実質所得の伸びが物価上昇に追いつかないことから個人消費が力強さに欠け、国内板紙需要は前年をわずかに下回るペースで推移しました。また、燃料・資材価格の上昇に加え、働き手の減少で人材の確保が難しい状況が続いており、当社を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。

こうした環境のなか、当社は主要製品である段ボール原紙他板紙の安定した生産、コスト上昇に対応するための製品価格改定の浸透に注力するとともに、サステナブルな企業経営を実現するため、人的資本への投資及び環境負荷低減への取組を継続してまいりました。

経営成績については、板紙の販売数量が前期比で減少したことから売上高は減収となりました。利益については、主な原料である古紙の価格は安定して推移したものの、労務費や設備の維持管理にかかる費用の増加の影響で減益となりました。

この結果、当事業年度の売上高は11,221百万円（前期比2.6%減）、営業利益は940百万円（前期比8.9%減）、経常利益は1,092百万円（前期比4.8%減）、当期純利益は821百万円（前期比2.9%増）となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

○板紙事業

当事業関連では、国内板紙需要は力強さに欠け、その影響で第2四半期以降輸出の割合が増加する等販売構成にも変化があったことから、販売数量が前期比1.0%減、売上高は9,823百万円（前期比3.6%減）と減収となりました。損益については、セグメント利益は940百万円（前期比12.7%減）となりました。

○美粧段ボール事業

当事業関連では、主力の青果物向け製品をはじめ幅広い製品で価格改定が進み、売上高は1,398百万円（前期比4.8%増）となりました。損益については、セグメント利益は0百万円（前期はセグメント損失44百万円）と改善いたしました。

（2）当期の財政状態の概況

総資産は、18,518百万円で前期末の16,593百万円に比べ、1,925百万円増加いたしました。内訳としては流動資産が277百万円の増加、固定資産が1,648百万円の増加であります。

流動資産増加の主な要因は、売上債権の回収等により現金及び預金が396百万円増加したことあります。また、固定資産増加の主な要因は、保有銘柄の株価上昇により投資有価証券が1,363百万円増加したことあります。

負債は、4,037百万円で前期末の3,649百万円に比べ、388百万円増加いたしました。内訳としては流動負債が55百万円の増加、固定負債が333百万円の増加であります。

流動負債増加の主な要因は、未払法人税等が250百万円増加、未払消費税等が80百万円増加、電子記録債務が267百万円減少したことあります。また、固定負債増加の主な要因は、繰延税金負債が368百万円増加したことあります。

純資産は、14,481百万円で前期末の12,944百万円に比べ、1,537百万円増加いたしました。主な要因は利益剰余金589百万円の増加及びその他有価証券評価差額金937百万円の増加であります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べて796百万円増加し、5,262百万円（前期比17.8%増）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1,661百万円の収入（前事業年度は1,569百万円の支出）となりました。主な要因は、税引前当期純利益1,133百万円の計上と、売上債権の減少額400百万円の増加要因によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、612百万円の支出（前事業年度は395百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出779百万円の減少要因によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、252百万円の支出（前事業年度は164百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額231百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

翌事業年度の見通しにつきましては、主に包装用資材を製造・販売する当社の営業活動は国内外の景気動向に大きく影響を受けるところ、今後のわが国経済は雇用・所得環境が改善に向かうなかで緩やかな景気の持ち直しが期待される一方、中東情勢の影響による燃料・資材価格の高騰等引き続き不透明な状況が続くことが予測されます。他方、サステナブルな企業経営を実現するため、人的資本への投資と環境負荷低減のための取組も引き続き必要不可欠であります。

このような状況のもと、当社といたしましては上述のサステナブル経営への取組をはじめ、生産面では従来にも増して需要に見合った生産体制の構築と更なるコスト低減、営業面では適正価格の維持と新規取引先の開拓を図り、環境の変化に対応した経営に努めてまいります。

2027年5月期の業績は売上高11,700百万円、営業利益750百万円、経常利益900百万円、当期純利益630百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っていませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当事業年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,866,006	3,262,362
受取手形	462,013	503,898
電子記録債権	1,918,923	1,612,218
売掛金	2,305,338	2,169,782
有価証券	1,600,000	2,000,000
商品及び製品	439,285	389,861
仕掛品	13,092	22,577
原材料及び貯蔵品	462,319	425,950
前払費用	25,301	29,236
その他	50,159	3,515
貸倒引当金	△2,024	△1,891
流動資産合計	10,140,417	10,417,512
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,494,425	2,541,922
減価償却累計額	△1,846,066	△1,895,173
建物(純額)	648,359	646,748
構築物	520,539	528,074
減価償却累計額	△385,180	△398,108
構築物(純額)	135,358	129,966
機械及び装置	11,720,790	12,196,909
減価償却累計額	△10,164,360	△10,315,599
機械及び装置(純額)	1,556,429	1,881,309
車両運搬具	13,234	16,384
減価償却累計額	△13,234	△14,217
車両運搬具(純額)	0	2,166
工具、器具及び備品	207,612	209,843
減価償却累計額	△128,964	△144,537
工具、器具及び備品(純額)	78,647	65,305
土地	261,433	261,433
リース資産	87,198	70,160
減価償却累計額	△52,388	△54,487
リース資産(純額)	34,809	15,673
建設仮勘定	64,655	60,200
有形固定資産合計	2,779,692	3,062,804
無形固定資産		
ソフトウェア	3,530	2,402
電話加入権	1,269	1,269
無形固定資産合計	4,799	3,671
投資その他の資産		
投資有価証券	3,656,133	5,019,406
出資金	9,793	9,793
長期前払費用	—	691
前払年金費用	—	2,889
その他	2,694	2,039
投資その他の資産合計	3,668,620	5,034,820
固定資産合計	6,453,112	8,101,295
資産合計	16,593,530	18,518,807

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当事業年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	1,044,811	776,962
買掛金	468,520	439,959
リース債務	21,049	12,784
未払金	774,859	659,489
未払費用	579,193	722,232
未払法人税等	—	250,537
未払消費税等	—	80,255
預り金	18,162	19,586
流動負債合計	2,906,595	2,961,807
固定負債		
リース債務	17,645	4,860
長期未払金	21,920	—
繰延税金負債	663,565	1,031,960
退職給付引当金	665	—
資産除去債務	38,790	38,790
固定負債合計	742,586	1,075,611
負債合計	3,649,181	4,037,419
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金		
資本準備金	734,950	734,950
その他資本剰余金	45,893	51,742
資本剰余金合計	780,843	786,692
利益剰余金		
利益準備金	50,000	50,000
その他利益剰余金		
配当準備積立金	58,000	58,000
別途積立金	1,091,419	1,091,419
繰越利益剰余金	8,364,209	8,953,855
利益剰余金合計	9,563,628	10,153,275
自己株式	△497,456	△493,890
株主資本合計	10,668,085	11,267,146
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,276,262	3,214,241
評価・換算差額等合計	2,276,262	3,214,241
純資産合計	12,944,348	14,481,388
負債純資産合計	16,593,530	18,518,807

(2)損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年 6 月 1 日 至 2025年 5 月 31 日)	当事業年度 (自 2025年 6 月 1 日 至 2026年 5 月 31 日)
売上高	11,522,767	11,221,529
売上原価		
商品及び製品期首棚卸高	461,823	439,285
当期製品製造原価	8,532,115	8,325,601
当期商品仕入高	107,883	106,023
合計	9,101,822	8,870,910
他勘定振替高	64	452
商品及び製品期末棚卸高	439,285	389,861
売上原価合計	8,662,472	8,480,595
売上総利益	2,860,295	2,740,933
販売費及び一般管理費		
運搬費	939,039	909,188
保管費	5,247	4,867
役員報酬	109,865	88,980
株式報酬費用	12,006	10,229
従業員給料及び賞与	325,892	336,739
福利厚生費	78,366	82,347
退職給付費用	11,098	11,119
支払手数料	80,529	84,094
賃借料	22,274	21,101
減価償却費	29,519	29,324
その他	213,868	222,133
販売費及び一般管理費合計	1,827,708	1,800,124
営業利益	1,032,587	940,808
営業外収益		
受取利息	4,154	16,384
受取配当金	100,943	120,282
受取賃貸料	4,915	11,686
その他	5,351	5,237
営業外収益合計	115,364	153,591
営業外費用		
その他	68	1,629
営業外費用合計	68	1,629
経常利益	1,147,883	1,092,770
特別利益		
固定資産売却益	—	6,999
投資有価証券売却益	5,507	33,553
特別利益合計	5,507	40,553
特別損失		
固定資産除却損	19,908	47
特別損失合計	19,908	47
税引前当期純利益	1,133,481	1,133,276
法人税、住民税及び事業税	254,654	371,684
法人税等調整額	80,128	△60,145
法人税等合計	334,783	311,538
当期純利益	798,698	821,737

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2024年 6 月 1 日 至 2025年 5 月31日)			当事業年度 (自 2025年 6 月 1 日 至 2026年 5 月31日)		
区分	注記番号	金額(千円)		構成比(%)	金額(千円)		構成比(%)
I 材料費	※		4,723,520	55.4		4,533,339	54.4
II 労務費			905,381	10.6		951,004	11.4
III 経費			2,901,694	34.0		2,850,741	34.2
当期総製造費用			8,530,596	100.0		8,335,085	100.0
期首仕掛品棚卸高			14,611			13,092	
合計			8,545,207			8,348,178	
期末仕掛品棚卸高			13,092			22,577	
当期製品製造原価		8,532,115			8,325,601		

原価計算の方法

原価計算の方法は、板紙関連品については組別総合原価計算、美粧段ボール関連品については個別原価計算を採用しております。

(注)※主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当事業年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
電力料(千円)	537,376	479,509
燃料費(千円)	959,654	843,195
減価償却費(千円)	249,908	283,263
外注加工費(千円)	33,244	42,226

(3)株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						配当準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	821,070	734,950	38,754	773,704	50,000	58,000	1,091,419	7,704,530	8,903,949
当期変動額									
剰余金の配当								△139,019	△139,019
当期純利益								798,698	798,698
自己株式の取得									
自己株式の処分			7,138	7,138					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	7,138	7,138	—	—	—	659,679	659,679
当期末残高	821,070	734,950	45,893	780,843	50,000	58,000	1,091,419	8,364,209	9,563,628

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△502,943	9,995,780	2,240,694	2,240,694	12,236,475
当期変動額					
剰余金の配当		△139,019			△139,019
当期純利益		798,698			798,698
自己株式の取得		—			—
自己株式の処分	5,487	12,625			12,625
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			35,568	35,568	35,568
当期変動額合計	5,487	672,304	35,568	35,568	707,872
当期末残高	△497,456	10,668,085	2,276,262	2,276,262	12,944,348

当事業年度(自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
						配当準備積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	821,070	734,950	45,893	780,843	50,000	58,000	1,091,419	8,364,209	9,563,628
当期変動額									
剰余金の配当								△232,091	△232,091
当期純利益								821,737	821,737
自己株式の取得									
自己株式の処分			5,849	5,849					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	5,849	5,849	—	—	—	589,646	589,646
当期末残高	821,070	734,950	51,742	786,692	50,000	58,000	1,091,419	8,953,855	10,153,275

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△497,456	10,668,085	2,276,262	2,276,262	12,944,348
当期変動額					
剰余金の配当		△232,091			△232,091
当期純利益		821,737			821,737
自己株式の取得	△15	△15			△15
自己株式の処分	3,581	9,430			9,430
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			937,978	937,978	937,978
当期変動額合計	3,565	599,061	937,978	937,978	1,537,040
当期末残高	△493,890	11,267,146	3,214,241	3,214,241	14,481,388

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2024年 6 月 1 日 至 2025年 5 月 31 日)	当事業年度 (自 2025年 6 月 1 日 至 2026年 5 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,133,481	1,133,276
減価償却費	279,428	312,588
投資有価証券売却損益(△は益)	△5,507	△33,553
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△6,999
貸倒引当金の増減額(△は減少)	24	△132
解体撤去引当金の増減額(△は減少)	△62,775	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△499,850	—
受取利息及び受取配当金	△105,097	△136,667
売上債権の増減額(△は増加)	△431,810	400,376
棚卸資産の増減額(△は増加)	10,818	76,308
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,051,104	△102,756
その他	△206,584	148,165
小計	△938,977	1,790,605
法人税等の支払額	△630,315	△129,516
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,569,292	1,661,088
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△446,459	△779,988
有形固定資産の除却による支出	△44,194	△12,531
有形固定資産の売却による収入	—	6,999
投資有価証券の売却による収入	6,727	36,800
資産除去債務の履行による支出	△16,173	—
利息及び配当金の受取額	104,669	136,280
その他	308	311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△395,120	△612,127
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△138,988	△231,541
リース債務の返済による支出	△25,920	△21,049
自己株式の取得による支出	—	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△164,909	△252,605
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,129,322	796,355
現金及び現金同等物の期首残高	6,595,329	4,466,006
現金及び現金同等物の期末残高	4,466,006	5,262,362

(5)財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものとあります。

当社は、主に中芯原紙・紙管原紙を主体とした板紙と美粧段ボールの製造、販売を主たる事業としており、それぞれ取り扱う製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しているため、報告セグメントを「板紙事業」及び「美粧段ボール事業」の2つとしております。

「板紙事業」は、段ボール製造用原紙の一品種である中芯原紙及び紙、布、セロファン、テープ、糸などの巻しんに使用される紙管原紙の製造販売を、「美粧段ボール事業」は、青果物、食品、家電製品等の包装箱や贈答箱の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理は、財務諸表を作成するために採用される会計処理方法に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益に基づいた数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	財務諸表計上額(注)
	板紙事業	美粧段ボール事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	10,188,696	1,334,070	11,522,767	11,522,767	—	11,522,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	187,154	28,470	215,625	215,625	△215,625	—
計	10,375,850	1,362,541	11,738,392	11,738,392	△215,625	11,522,767
セグメント利益又は損失(△)	1,077,470	△44,882	1,032,587	1,032,587	—	1,032,587

(注)セグメント利益又は損失は損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当事業年度(自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	財務諸表計上額(注)
	板紙事業	美粧段ボール事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	9,823,358	1,398,171	11,221,529	11,221,529	—	11,221,529
セグメント間の内部売上高又は振替高	239,173	31,529	270,703	270,703	△270,703	—
計	10,062,531	1,429,700	11,492,232	11,492,232	△270,703	11,221,529
セグメント利益	940,790	18	940,808	940,808	—	940,808

(注)セグメント利益は損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当事業年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり純資産額	2,790.49円	3,117.68円
1株当たり当期純利益	172.31円	177.00円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当事業年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
当期純利益(千円)	798,698	821,737
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	798,698	821,737
普通株式の期中平均株式数(株)	4,635,080	4,642,544

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。